

会議

中国との省エネ協力オンライン交流会の開催について

【事業概要】(一財)省エネルギーセンターは、日本と中華人民共和国との省エネルギーに関する協力を深めるため、経済産業省からの支援を受け、中国国家節能中心（中国の省エネルギーセンターに相当）との協力のもと、9月15日(木)両国をオンラインで結んだ省エネルギー交流会を開催しました。



省エネルギーセンターと中国国家節能中心との交流活動は、2008年に開始されて以降、これまで年に数回、特定の分野・テーマを定め、相互に直接訪問して省エネの現状や関連技術に関する講演や設備視察等を行ってきました。しかしここ数年は、新型コロナウイルス流行のため、オンラインを通じた交流の形をとり、今回は ZEB ((net) Zero Energy Building : 大幅な省エネルギーを実現した上で、太陽光発電等により年間消費エネルギー量が大幅に削減されるビル) をテーマに、両国の脱炭素に向けた省エネビル推進に関するプレゼンテーションや省エネビルの実例紹介を実施し、両国参加者の間で質疑応答と活発な議論が交わされました。この結果、両国の省エネビル・ZEB に関する理解が深まったのと同時に、特に中国側のビル省エネ推進団体から省エネルギーセンターの ZEB 専門家に対し今後の交流協力の申し入れがあり、日中のビル分野における省エネのさらなる協力の進展が期待されます。